

岡山県内の中小企業（製造業）における景況状況について

岡山県と(公財)岡山県産業振興財団では、県内の中小企業（製造業）における景況状況について、アンケート調査を行いましたので、結果の概要をお知らせします。

記

- 1 調査対象 岡山県内の中小企業者（製造業） 580社に対して調査を行った。
- 2 調査方法 調査票によるアンケート方式
- 3 調査時点 平成29年5月1日（月）
- 4 回収時期 平成29年5月1日（月）～5月8日（月）
- 5 回収企業 370企業（63.8%）
- 6 集計結果の概要

(1) 稼働状況

稼働状況について、稼働率80%以上の企業が前回より1.6ポイント減の80.5%となっており、前回より減少している。

(2) 景況判断

岡山県内企業の景況について、各設問のDI（前年同月比で「良い」と答えた企業から「悪い」と答えた企業の割合を引いた値）を見てみると、

- ・「売上高（生産高）」は、前回より6.4ポイント増の-10.7ポイントとなっている。
- ・「受注量」は、前回より9.9ポイント増の-8.3ポイントとなっている。
- ・「受注単価」は、前回より1.5ポイント増の-9.9ポイントとなっている。
- ・「資金繰り」は、前回より0.3ポイント増で0.3ポイントとなっている。
- ・「収益性」は、前回より3.9ポイント増で-0.3ポイントとなっている。
- ・「雇用状況」は、前回より3.3ポイント増の31.4ポイントとなっている。
- ・「設備投資」は、前回より3.5ポイント増で-20.6ポイントとなっている。

(3) 今後の見通し

今後の見通しDIとしては、

- ・「3ヶ月先の生産見通し」は、前回より3.2ポイント増の-0.6ポイントとなっている。
- ・「6ヶ月先の生産見通し」は、前回より16.6ポイント増の8.1ポイントとなっている。